


子ども食堂参加報告書

C317036 北澤彩可


尾張旭子ども食堂 おむすびや

1.子ども食堂紹介 場所：多世代交流館いきいき（愛知県尾張旭市稲葉町1丁目41-1） 代表：市野正枝さん 実施日：毎週土曜日9時～17時 参加日時：2020年7月4日(土)8:30～15:00 参加費：100円 参加人数：お客さん約30人 ボランティア約15人 献立：カレーライス、春雨サラダ、コンソメスープ 参加・記録者：北澤彩可(中京大学成ゼミ4年)	
2.当日の流れ	
8:30～ 担当の方と個別で面談し、学習支援 Link up、子ども食堂おむすびやについてお話を頂く 9:00～ 学生サポーター、一般サポーター、担当者の方達でミーティング 9:40～ 生徒受付、学習開始（途中で休憩有、その際参加型のゲームをする） 12:00～ 午前の学習終了、消毒、昼食の配膳、昼食 13:15～ 生徒受付、学習開始（途中で休憩有、その際参加型のゲームをする） 15:30～ 午後の学習終了、消毒、振り返りミーティング	
3.食材、献立	
食材：近隣の農家の方から頂いた玉ねぎを使用	
4.課題・思い	
ひとり親世帯、生活保護受給世帯及び生活困窮世帯の中学生に対して、学習支援を行うことにより、学習の場所、機会を提供し、学習する習慣を身につけ、進学に向けた学力の向上、子どもの社会的自立を支援する。 子ども達に食事や居場所を提供し、地域住民との出会いの機会を創出することで、「孤食」や「栄養不足」を防ぐとともに、子ども達の生きる力を育むこと、又、関わる市民一人一人の充実した暮らしと社会づくりを目指している。	
5.感想、体験記	
学習支援事業 Link up が軸となっている子ども食堂で、基本的に参加者は中学生でした。学生サポーターが多く、一人一人にニックネームが付けられ子どもとの距離が近くとても暖かい雰囲気での学習支援、子ども食堂でした。生徒の学習状況などをサポーターが LINE で共有し、記録していました。子ども食堂をする中で学習支援を始めたのではなく、学習	

支援をする中で子ども食堂を始めたというお話をして頂きました。コロナ対策のため、学生サポーター、中学生は別々に食事を取りましたが、コロナの前は円になって食べたりしていたようです。学生サポーターや担当者の方は、学習時間や昼食準備の際全員フェイスシールドを付け、休憩や昼食時には手洗い、消毒を徹底していました。

初めての参加でしたが温かく迎えて下さり、卒論についてのお話をすると、協力出来ることがあったら言ってね、過去に子どもにアンケートを取った学生サポーターもいるよと教えて下さいました。他の子ども食堂とは活動内容、参加者の年齢、ボランティアの年齢層が異なり、とても新鮮でした。参加する前に個人面談でしっかりと子ども食堂、学習支援のお話をして頂き、どんな思いで何を目的に実施しているのか知った上で参加することが出来ました。

尾張旭子ども食堂 おむすびや

<p>1.子ども食堂紹介</p> <p>場所：多世代交流館いきいき（愛知県尾張旭市稲葉町1丁目41-1）</p> <p>代表：市野正枝さん</p> <p>実施日：毎週土曜日9時～17時</p> <p>参加日時：2020年7月18日(土)8:30～15:00</p> <p>参加費：100円</p> <p>参加人数：お客さん約30人 ボランティア約15人</p> <p>献立：肉とキャベツの甘味噌炒め、ベーコン巻き卵焼き、すまし汁、ご飯</p> <p>参加・記録者：北澤彩可(中京大学成ゼミ4年)</p>	
<p>2.当日の流れ</p> <p>8:30～ 会場の用意</p> <p>9:00～ 学生サポーター、一般サポーター、担当者の方達でミーティング</p> <p>9:40～ 生徒受付、学習開始（途中で休憩有）</p> <p>12:00～ 午前の学習終了、消毒、昼食の配膳、昼食</p> <p>13:15～ 生徒受付、学習開始（途中で休憩有）</p> <p>15:30～ 午後の学習終了、消毒、振り返りミーティング</p>	
<p>3.食材、献立</p> <p>スタッフの方が作って来て下さったきゅうりの漬物、あいち子ども食堂ネットワークから頂いたフローズンフード（ベーコン巻き卵焼き）、地域の方から頂きたいんげん</p>	
<p>4.課題・思い</p>	

ひとり親世帯、生活保護受給世帯及び生活困窮世帯の中学生に対して、学習支援を行うことにより、学習の場所、機会を提供し、学習する習慣を身につけ、進学に向けた学力の向上、子どもの社会的自立を支援する。

子ども達に食事や居場所を提供し、地域住民との出会いの機会を創出することで、「孤食」や「栄養不足」を防ぐとともに、子ども達の生きる力を育むこと、又、関わる市民一人一人の充実した暮らしと社会づくりを目指している。

5.感想、体験記

2回目の参加で、学習支援に参加する子ども達とだんだんコミュニケーションを取れるようになってきました。勉強しよう！と言葉で促すだけでなく、学生スタッフが本を読んだり勉強する姿を子どもに見せることにより、子どもも勉強に取り組むことが出来る空気を作るという工夫もされています。学年を越えてお互いに協力しながら勉強している子ども居ました。お昼の時間には、外にカエルを捕まえに行ったり、勉強以外の子ども達の交流もありとても楽しそうでした。また、前回参加した時と同じように、マスク着用、消毒が徹底されていました。

Link up で生徒に対して行なっているアンケートの結果も見せて頂きました。(食事、学習、困っていることに関するアンケート)

子ども食堂参加報告書

C317036 北澤彩可

尾張旭子ども食堂 おむすびや

1.子ども食堂紹介

場所：多世代交流館いきいき（愛知県尾張旭市稲葉町1丁目41-1）

代表：市野正枝さん

実施日：毎週土曜日9時～17時

参加日時：2020年10月17日(土)8:30～17:00

参加費：100円

参加人数：お客さん約30人 ボランティア13人

献立：三色丼、ポテトサラダ、味噌汁、お漬物

参加・記録者：北澤彩可(中京大学成ゼミ4年)



2.当日の流れ

8:30～ 会場到着、会場の準備

9:00～ 学生サポーター、一般サポーター、担当者の方達でミーティング


9:40～ 生徒受付、学習開始（途中で休憩有、その際キャッチボールタイムを行う）

12:00～ 午前の学習終了、消毒、昼食の配膳、昼食
13:15～ 生徒受付、学習開始（途中で休憩有、その際キャッチボールタイムを行う）
15:30～ 午後の学習終了、消毒、振り返りミーティング
3.食材、献立
ボランティアスタッフの方から頂いた薬味、お漬物
4.課題・思い
ひとり親世帯、生活保護受給世帯及び生活困窮世帯の中学生に対して、学習支援を行うことにより、学習の場所、機会を提供し、学習する習慣を身につけ、進学に向けた学力の向上、子どもの社会的自立を支援する。 子ども達に食事や居場所を提供し、地域住民との出会いの機会を創出することで、「孤食」や「栄養不足」を防ぐとともに、子ども達の生きる力を育むこと、又、関わる市民一人一人の充実した暮らしと社会づくりを目指している。
5.感想、体験記
今回は1ヶ月ぶり、5回目の参加でした。朝のサポーターミーティングでは、サポータープッチ研修としてキャリアアンカーを行いました。自分の価値観、大事だと思う言葉を人に話すということの難しさを感じ、人それぞれが持つ価値観を理解し合うことの大切さを学びました。また、学習支援終了後の振り返りミーティングには今回初めて参加し、子ども達との関わりの中で気付いたことをスタッフ同士が積極的に話し合い、共有していました。まだあまり話したことの無い子どもも居るため、情報を共有することで子どもと関わる際に気をつけるべきことを知ることが出来るとても良い機会でした。

子ども食堂参加報告書

C317036 北澤彩可

尾張旭子ども食堂 おむすびや

<p>1.子ども食堂紹介</p> <p>場所：多世代交流館いきいき（愛知県尾張旭市稲葉町1丁目41-1）</p> <p>代表：市野正枝さん</p> <p>実施日：毎週土曜日9時～17時</p> <p>参加日時：2020年10月31日(土)8:30～15:00</p> <p>参加費：100円</p> <p>参加人数：お客さん約30人 ボランティア約20人</p> <p>献立：ビーフシチュー、グリーンサラダ、ご飯</p> <p>参加・記録者：北澤彩可(中京大学成ゼミ4年)</p>	
<p>2.当日の流れ</p>	

<p>: 00～ 学生サポーター、一般サポーター、担当者の方達でミーティング</p> <p>: 40～ 生徒受付、学習開始（途中で休憩有、その際参加型のゲームをする）</p> <p>2：00～ 午前の学習終了、消毒、昼食の配膳、昼食</p> <p>3：15～ 生徒受付、学習開始（途中で休憩有、その際参加型のゲームをする）</p> <p>5：30～ 午後の学習終了、消毒、振り返りミーティング</p>
<p>3.食材、献立</p>
<p>食材：奥村さんが育てたハロウィン用のカボチャを持ってきてくださった</p>
<p>4.課題・思い</p>
<p>ひとり親世帯、生活保護受給世帯及び生活困窮世帯の中学生に対して、学習支援を行うことにより、学習の場所、機会を提供し、学習する習慣を身につけ、進学に向けた学力の向上、子どもの社会的自立を支援する。</p> <p>子ども達に食事や居場所を提供し、地域住民との出会いの機会を創出することで、「孤食」や「栄養不足」を防ぐとともに、子ども達の生きる力を育むこと、又、関わる市民一人一人の充実した暮らしと社会づくりを目指している。</p>
<p>5.感想、体験記</p>
<p>今回は6回目の参加でした。ハロウィン当日のため、Link upの方達が色々なお菓子を袋詰めして子供達に配っており、子供達は嬉しそうにしていました。また、今回は卒業論文用に子供達にアンケートを取らせてもらい、質問数が多く子供達が嫌がらないか不安でしたがしっかりと丁寧に答えてくれてとても嬉しかったです。</p>